



都市の安全を、地下40mで支えます。進化した土木技術「NMセグメント」。地下鉄や下水道ばかりでなく、近年、防災のための地下利用が注目されています。地中にトンネル河川をつくる際に用いられる、新日鉄の「NMセグメント」もその一つ。大雨のとき、川があふれる前に、水位上昇分の水を地下トンネルに流して洪水を回避し、川の水位が下がった後に再び水を戻す仕組みに使われます。地下40mという環境下では、外からの厳しい土圧と水圧に耐え、貯水時には内水圧にも負けない高い強度が求められます。そこで新日鉄は、鋼材とコンクリートの合成構造によりセグメントの強度をアップ。さらに、ボルトを使わず、セグメント相互を噛み合わせる画期的なシステムで、スピーディな施工と高い止水性も実現しました。すべての人びとの生活を支える、新日鉄の建材技術。私たちはその進化を通じて、みんなの安全を守っていききたいと考えています。お問い合わせは建材開発技術部 Tel.03-3275-7739

水害を、  
地中で防ぐ川づくり。  
新日鉄。



<http://www.nsc.co.jp>